

# こうや 清 県政レポート

かながわ民進党県議団保土ヶ谷区版

かながわ民進党県議団  
横浜市保土ヶ谷区版  
(平成30年新年号)

横浜市保土ヶ谷区西谷町 623  
TEL 383-1290  
FAX 383-1291  
[kohya.kiyoshi@gmail.com](mailto:kohya.kiyoshi@gmail.com)  
[www.kohya-kiyoshi.com](http://www.kohya-kiyoshi.com)

発行責任者： 高谷 憲

昨年はお世話になりました

今年もよろしくお願いいたします

昨年の12月、私も古希を迎えましたが、皆様のご支援のお蔭様で元気で県会議員としての職務を全うすることができました。

本当に有難うございました。

今年も、今までのような「がむしゃらに前へ」を「身の丈を考え」に改め、議会並びに地域のために頑張らせて頂きます。

本年も変わらぬご支援よろしくお願いいたします。



## 補正予算など可決し、第3回定例県議会閉幕

平成29年度第3回定例県議会は、台風21号による被害箇所復旧予算4億円など補正予算案、津久井やまゆり園再生計画案などを採択し、12月22日閉幕しました。

高谷県議が担当する厚生常任委員会に付託された議案は、提出議案43件のうち保健医療計画改定素案など報告事項で24件、国民健康保険法施行条例などの議案で11件、計35件とさすが県民生活に直結する保険福祉行政を管理監督する常任委員会だけに他の委員会に群を抜いて沢山の議案を熱心に審議してまいりました。

### 厚生常任委員会で可決した主な条例案

- ・ 県医療費適正化計画の改定素案
- ・ 歯及び口腔の健康づくり推進条例の見直しについて
- ・ アレルギー疾患対策推進計画（仮称）の改定素案
- ・ 津久井やまゆり園千木良舎（仮称）新築工事設計費
- ・ 国民健康保険法施行条例  
保険者が市町村から県に移行するための条例
- ・ 県立保健福祉大学に係る重要な財産を定める条例

12月20日、財政当局から来年度当初予算編成方針について説明を聴取しました。

### 平成30年度予算編成方針

#### 1、30年度当初予算案の基本的な考え方

☆県民生活に深く関わる喫緊の課題に対しては、的確に、かつ、スピード感をもって対応する。

#### 2、30年度財政収支の状況

☆歳入全体としては減額となる見通し。歳出面では、東京オリンピック・パラリンピック競技大会に向けた対応などに多額の費用が発生する見込み。

#### 3、主な事業

(1) 健康長寿 (2) 経済のエンジン

☆明日の県内経済を担う産業づくり など

(3) 安全・安心

☆「かながわ消防」の初動体制の強化など

(4) ひとのチカラ

☆子ども・青少年が健やかに成長できるかながわをめざして

(5) まちづくり

# がんセンターの重粒子線治療施設、存続の危機！

## 6人中、「4人の医師退職」発覚で厚生常任委員会もビックリ！

### 先進医療維持へ全力 医師確保に総力を

厚生常任委員会に飛び込んできたのが、がんセンターの放射線治療の担当医6人中4人が1月末日をもって退職する！という仰天ニュースでした。県の肝いりで導入した重粒子線治療が宝の持ち腐れになってしまう！高谷県議も「責任追及は後回し、代わりの医師確保が先決」と大声。

重粒子線治療は、従来のX線治療と異なり、病巣を塗りつぶすように照射することで周囲の細胞に影響が出にくい手法。厚生労働省では「先進医療」として、治療が可能な医療機関の要件として、重粒子線治療施設での治療経験が1年以上ある専門医が常勤医と合わせて2人以上配置される必要あり、と定めています。

県は、総事業費約120億円をかけて重粒子線治療施設を設置したが、保険適用外のため全額自己負担（350万円）のため利用者が少ないが、咽喉や口腔、子宮がん等を扱う従来の放射線治療をがんセンターで受けている患者が30,000人もおり、治療の縮小で不安を抱かせてはなりません。

黒岩知事も事態を重く受け止め、由々しき事態と全力をあげて医師確保に努めると約束しました。

黒岩知事も「ゆゆしき事態」

#### ●放射線治療実績

区分	26年度	27年度	28年度	29年度（目標）
新規患者数	922人	1,109人	1,104人	1,200人
延患者数	25,466人	28,265人	28,927人	30,000人

#### ●重粒子線治療実績

区分	27年度	28年度	29年度（目標）
治療件数	24人	149人	340人

平成27年12月より稼働 治療部位（前立腺、頭頸部、骨軟部、肝臓、肺、膵臓）

## 「感謝の夕べ」盛大に開催

12月10日、仏向町の㈱イズミ産業「広美」で恒例の平成29年を感謝する忘年会が盛大に開催されました。来賓として参議院の牧山ひろえ、衆議院の青柳陽一郎の両議員が出席されましたが、牧山議員は民進党、青柳議員は立憲民主党で挨拶されました。すると会場から高谷さんはどっち?!との声多数。いやいや高谷は不動です。元のさやに納まることを期待し、こうや党!です。そのこうや党の党首?の高谷県議は、皆さんへの感謝の気持ちを身体一杯に表し、会場も歌や踊り、沢山集まった景品を当てる恒例の抽選会と最初から最後までフィーバー・時間の経つのも忘れるほどの盛り上がりで皆さんとともに楽しいひと時を過ごしました。



平成30年、良い年でありますように・・・

### 新春初詣

○とき 1月28日(日)

○参拝地 身曾岐神社  
(通称、ゆず神社) 山梨県小淵沢

○かいひ 8,500円



清里高原ホテルで食事